

第 256 回競技委員会議事録

1. 日 時：2018 年 12 月 5 日（水）18 時 00 分～20 時 20 分

2. 会 場：連盟本部事務局

3. 出席委員：

競技委員会：委員総数 13、定足数 9、出席 13（内委任状 2）で成立。

寺本直志委員長、ロバート・ゲラー競技会事業担当業務執行理事、

吉田正、斉藤千鶴乃、山後秀幸、桜井雅子、正村祐一、

久富健史、仲村篤志、西田奈津子、浅越ことみ

委任状：佐々部君敏、林伸之

オブザーバー：貴戸祥郎

第 3 号議案リジョナル開催申請の内容説明ため、四谷ブリッジセンターより大野京子氏が該当議案の議事に出席した。

4. 議事の経過及び結果：寺本直志委員長を議長に議事を逐一審議した。

第 1 号議案 クラブディレクター承認の報告

水谷 嘉孝	225537	C-01159	神奈川県
池田 環	162870	C-01160	神奈川県
深沢 淑子	199379	C-01161	東京都
永井 理花	201250	C-01162	東京都
高木 伸江	208893	C-01163	神奈川県
脇屋 倫子	217921	C-01164	神奈川県
井上 啓子	218221	C-01165	神奈川県
内山 ゆみ	221962	C-01166	神奈川県
片桐 直人	226332	C-01167	宮城県
天野 繭美	230854	C-01168	神奈川県
長谷川 一旗	232645	C-01169	宮城県

第 2 号議案 JCBL HANDBOOK 変更点について

事務局よりマスターポイント規則および JCBL HANDBOOK の修正案の提出があり、内容を逐一確認のうえ承認した。

(1) HANDBOOK 「ゲームに参加するには」

- ・競技会には全日程参加することが前提であることを追記した。

(2) HANDBOOK 「競技会運営規則の要約」

- ・スコア訂正期限後のスコア訂正について 2017 年規則に合わせて変更した。

(3) マスターポイント規則および HANDBOOK 「マスターポイント」

- ・HT ペアのゲーム係数は 2 フライト以上のときに適用することを明記した。
- ・1 ラウンドに 4 ボード以上プレイする B-a-M 戦は試合要項で定めることで VP によるチーム戦としてマスターポイントを計算できることを追記した。
- ・固定レッドポイントを発行する競技会名を修正した。
- ・相互に抜け落ちていた内容を追記した。
- ・誤植を修正した。

第3号議案 その他議案

- (1) 四谷ブリッジセンター、渋谷ブリッジセンターそれぞれより提出されたリジョナル開催申請について競技会事業部から諮問があり検討した。本議案は寺本直志委員長に代わり仲村篤志委員を議長として議事を進めた。
 - ・四谷ブリッジセンター大野京子氏および渋谷ブリッジセンター寺本直志氏よりリジョナル開催計画の説明があり、質疑応答を行った。
 - ・両氏退席のもと、開催申請について検討を行った。
 - ・四谷ブリッジセンターの申請については、リジョナルで開催する特別な理由が認められなかったため申請の棄却を答申した。
 - ・渋谷ブリッジセンターの申請については、横浜インビテーショナルの趣旨を引き継いだ内容であるため、以下の内容についての対応を前提に申請の受理を答申した。
 - 都内ブリッジセンターの合意を得ること。
 - 横浜インビテーショナルよりエントリー数が増えた場合の対応を検討すること。
 - 決勝におけるスクリーンの使用を検討すること。
 - 継続的に開催できるよう収支計画を具体的に検討すること。
 - 試合形式や招待の内容について変更は可能だが趣旨が変わらないこと。
- (2) コンベンションリスト C オープニングビッド 3(b)項：2D オープンの「強い」の定義に、リスト A(3)項が適用されることを確認した。
- (3) 吉田正委員より NABC Blue Ribbon Pairs であった Tournament Appeals について文書の提出があり意見交換を行った。

次回競技委員会は 2019 年 1 月 9 日（水）18 時 00 分からの開催を予定する。

以 上